

## 進捗状況

## 山形県県土整備部道路課

1

表 現時点での進捗状況

| 5つの<br>みちづくり方針                  | 10の<br>みちづくり施策                                | 指標名                               | 計画時 (H20)       | 現況値 (H23.3)     | 進捗状況        | 短期目標値 (H24)     | 長期目標値 (H30)     |
|---------------------------------|---|-----------------------------------|-----------------|-----------------|-------------|-----------------|-----------------|
| 1 活力と交流を産み出すみちづくり<br>(活力・交流)    | 1 高速道路・地域高規格道路の整備中区間の共用と未着手区間の全線着手            | (1) 高速道路の併用延長<br>(高速道路の整備率)       | 171 km<br>(50%) | 175 km<br>(51%) | 4km<br>(1%) | 202 km<br>(59%) | 273 km<br>(80%) |
|                                 |   | (2) 地域高規格道路の併用延長<br>(地域高規格道路の併用率) | 11 km<br>(11%)  | 11 km<br>(11%)  | 0km         | —               | 45 km<br>(45%)  |
|                                 | 2 高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進             | (3) IC30分圏県内人口率                   | 70.2%           | ※1 70.2%        | 0.0%        | 70.8%           | 95.4%           |
|                                 |   | (4) IC10分圏工業団地数                   | 36箇所            | ※1 36箇所         | 0箇所         | 36箇所            | 54箇所            |
|                                 |   | (5) IC30分圏主要な観光地数                 | 59箇所            | ※1 59箇所         | 0箇所         | 61箇所            | 86箇所            |
| 2 暮らしと地域を支えるみちづくり<br>(暮らし・地域)   | 3 生活圏間・主要都市間ネットワークの整備推進                       | (6) 2次医療施設10分圏域人口率                | 74.4%           | ※1 74.4%        | 0.0%        | 74.6%           | 75.7%           |
|                                 |   | (7) 県内主要都市から県庁所在地への所要時間           | 67.6分           | ※1 67.6分        | —           | —               | 62.9分           |
|                                 | 4 生活幹線道路ネットワークの整備推進                           | (8) 冬みち安全道路整備率                    | 14.8%           | ※1 15.0%        | 0.2%        | 16.3%           | 更なる向上           |
| 3 人と環境を大切に<br>するみちづくり<br>(人・環境) | 5 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進                    | (9) バス路線での大型車すれ違い不可能箇所数           | 50箇所            | ※1 48箇所         | 2箇所         | —               | 42箇所            |
|                                 |   | (10) 渋滞対策箇所                       | 8箇所             | 6箇所             | 2箇所         | 3箇所             | 0箇所             |
|                                 | 6 人に優しい道路空間の整備推進                              | (11) 県民一人あたりの渋滞損失時間               | 30.9時間          | ※1 30.9時間       | —           | 30.2時間          | 28.4時間          |
| 4 安全と安心を確保するみちづくり<br>(安全・安心)    | 7 緊急輸送道路の強化の推進(緊急輸送道路の防災危険箇所の概成、老朽橋梁等の更新)     | (12) 指定通学路の歩道整備率                  | 63.1%           | ※1 64.2%        | 1.1%        | 66.0%           | 更なる向上           |
|                                 |   | (13) 無電柱化延長                       | 46,026m         | 49,601m         | 3,575m      | 62,911m         | 効率的な推進          |
|                                 | 8 災害に強い道路の対策推進                                | (14) 防災対策の概成箇所                    | —               | 14箇所            | 14箇所        | 56箇所            | 97箇所            |
| 5 次の世代に継承できるみちづくり<br>(安全・協働)    | 9 予防保全型維持管理による道路施設の長寿命化(山形県橋梁長寿命化計画による修繕等の推進) | (15) 老朽橋梁の着手箇所                    | 6橋              | 7橋              | 1橋          | 9橋              | 12橋             |
|                                 |   | (16) 孤立の可能性の高い地域の防災対策箇所数          | —               | 8箇所             | 8箇所         | 40箇所            | 更なる向上           |
|                                 | 10 県民協働と、効率的な道路維持管理の推進                        | (17) 長寿命化修繕計画橋梁数                  | 800橋            | 1800橋           | 1000橋       | 2300橋           | —               |
|                                 | (18) 予防保全型管理に対応した橋梁数                          | 360橋                              | 900橋            | 540橋            | 1200橋       | 2300橋           |                 |
|                                 | (19) マイロードサポート団体数                             | 303団体                             | 367団体           | 64団体            | 400団体       | 質的向上            |                 |
|                                 | (20) 歩道除雪延長                                   | 1014 km                           | 1086 km         | 72km            | 1024 km     | 1034 km         |                 |

※施策の赤色は最優先する施策を示しています。  
※1の現況値はH23.3現在

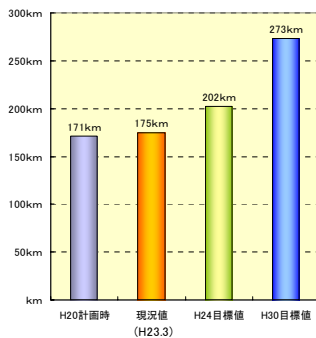
2



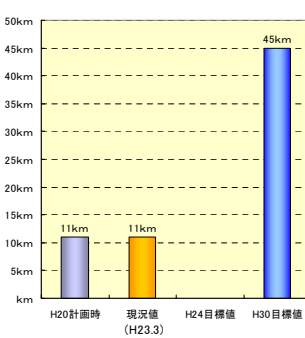
# 項目別進捗状況

## 1) 活力と交流を産み出すみちづくり(活力・交流)

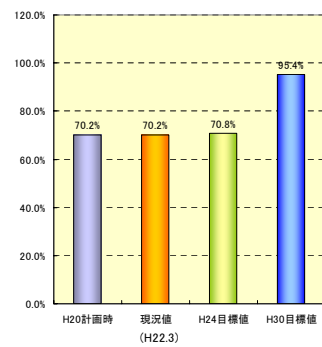
1. 高速道路の供用延長



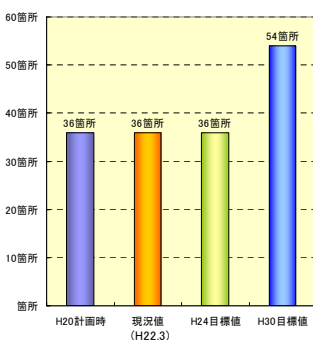
2. 地域高規格道路の併用延長



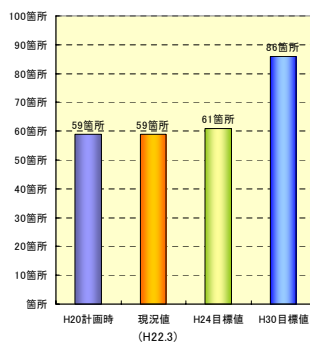
3. IC30分圏域県内人口率



4. IC10分圏工業団地数



5. IC30分圏主要な観光地数

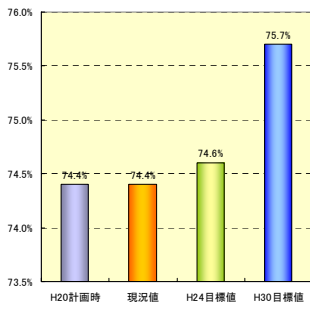


### 【進捗状況】

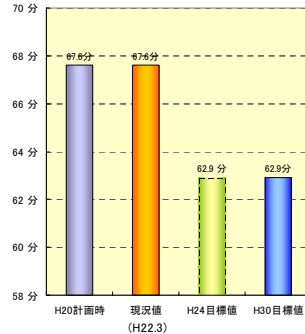
・高規格道路(高速、地域高規格)では新庄北道路(4km)が供用した。また、日本海沿岸自動車道路、余目酒田道路においても、工事が着実に進行中である。

## 2) 暮らしと地域を支えるみちづくり(暮らし・地域)

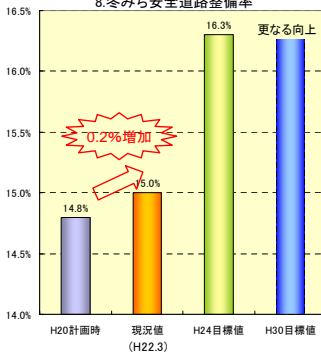
6.2次医療施設10分圏域人口率



7.県内主要都市から県庁所在地への所要時間



8.冬みち安全道路整備率



9.バス路線での大型車すれ違い不可能箇所数



### 【進捗状況】

・新規供用区間がないことから、2次医療施設10分圏域人口率に変化は見られない。

・県庁所在地への所要時間についても新規供用区間がないため変化は見られない。

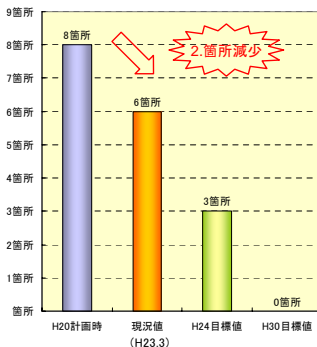
・堆雪幅が確保された道路が約5km整備されたことから、冬みち安全整備率が0.2%増加している。

・大型車のすれ違い箇所が2箇所解消された。このため、H20には50箇所であった箇所が、平成22年3月までに48箇所に減少し、H24目標では、更に6箇所の解消が計画されている。

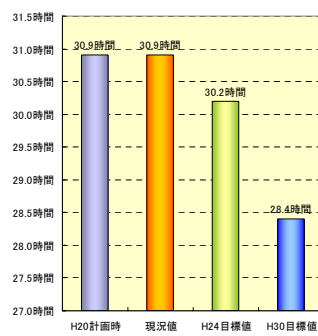
5

## 3) 人と環境を大切にするみちづくり(人・環境)

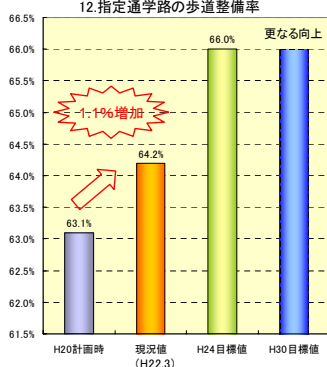
10.渋滞対策箇所



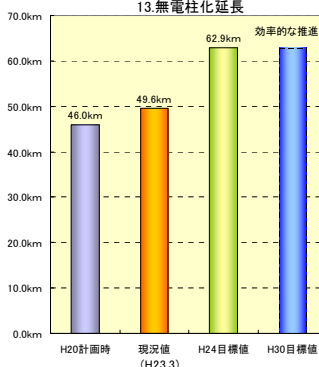
11.県民一人あたりの渋滞損失時間



12.指定通学路の歩道整備率



13.無電柱化延長



### 【進捗状況】

・渋滞対策箇所は、交差点改良により2箇所減少した。H24目標では、更に3箇所減少させる計画である。

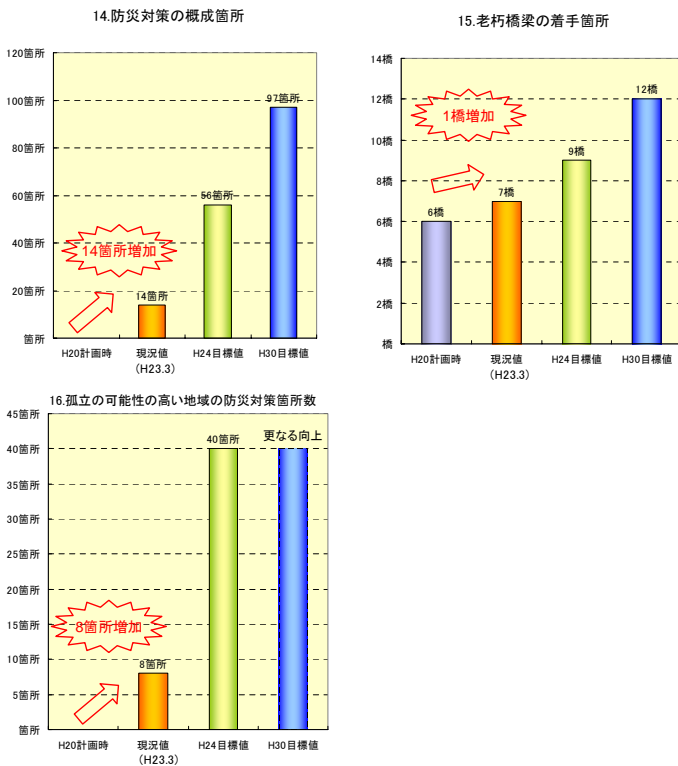
・ただし、県民一人あたりの渋滞損失時間は、試算の結果、H20計画時と変化は見られない。今後、高速道路、地域高規格道路の供用に伴い減少することが期待される。

・法指定通学路の歩道整備は、20km整備された。単年度では高い進捗となっている。

・無電柱化の延長は3.6km進捗し、総延長は49.6kmとなった。なお、H24目標は62.9kmとしており、更なる整備促進が必要である。

6

## 4) 安全と安心を確保するみちづくり(安全・安心)



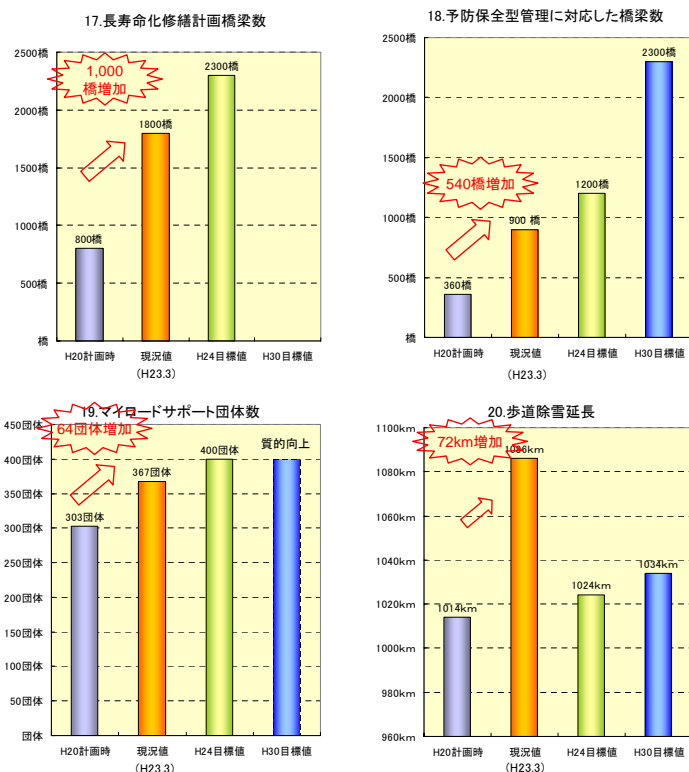
### 【進捗状況】

・**防災対策箇所は14箇所完成**した。しかし、H24目標では56箇所としており、今後更なる整備促進が必要である。

・**老朽橋梁**は、平成20年度までに6橋について着手しており、**平成23年3月までに、新たに1橋着手した**。H24目標では、更に2橋着手する計画である。

・**孤立の可能性の高い地域の防災対策は8箇所実施した**が、H24目標は40箇所としており、更なる整備促進が必要である。

## 5) 次の世代に継承できるみちづくり(安全・協働)



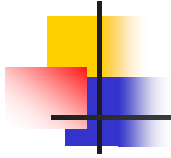
### 【進捗状況】

・**長寿命化修繕計画の策定**はH20計画時に800橋実施済みであったが、**平成23年3月までに1000橋実施され、1800橋となった**。このペースで引き続き計画を策定していく必要がある。

・**予防保全型管理に対応した橋梁は新たに540橋追加され、900橋となった**。H24目標は1200橋としており、更なる整備促進が必要である。

・**マイロード団体数は、303団体から64団体増加し367団体になった**。単年度としては高い進捗となっており、今後継続した加入促進が必要である。

・**歩道除雪延長は、既にH24目標の1024km以上となっており、今後共、ニーズに応じた歩道除雪を実施していく必要がある**。



# 事業実施事例

方針1. 活力と交流を生み出すみちづくり 事例その1  
 施策1. 高速道路・地域高規格道路の整備中区間の供用と未着手区間の着手



**【事業の効果】**  
 ・地域の活性化や朝夕の渋滞解消等の効果が期待される。



新庄北道路 計画路線 拡大図 (H23供用)

東北中央自動車道 新庄北道路  
 新庄IC付近より金山町方面を望む

# 方針1. 活力と交流を生み出すみちづくり 事例その2

## 施策1. 高速道路・地域高規格道路の整備中区間の供用と未着手区間の着手



出典:国土交通省東北地方整備局酒田河川国道事務所HP

### 【事業の効果】

・救急救命医療や災害時の緊急輸送の他、地域の活性化や広域交流に重要な役割を果たす効果が期待される。

# 方針1. 活力と交流を生み出すみちづくり 事例その3

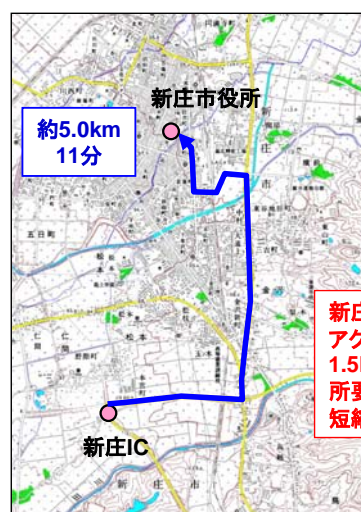
## 施策2. 高速交通ネットワーク形成と連携したICアクセス道路等の整備推進

### 【事業の概要】

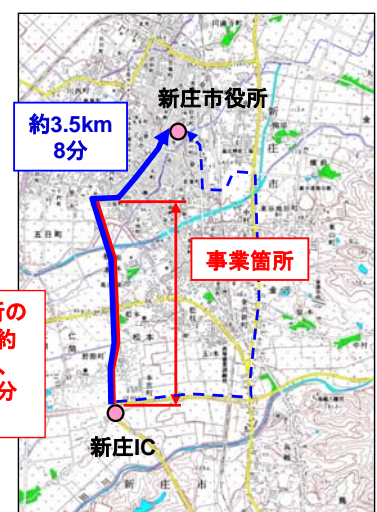
- ・路線名:(主)新庄戸沢線
- ・内容:バイパスの整備
- ・実施箇所:新庄市松本～宮内



### 【整備前】



### 【整備後】



新庄IC～市役所のアクセス距離が約1.5km短縮され、所要時間が約3分短縮された。

### 【事業の効果】

- ・新庄ICから市街地へのアクセス向上
- ・市街地の迂回とアクセス道路と国道への交通分散により 渋滞が解消

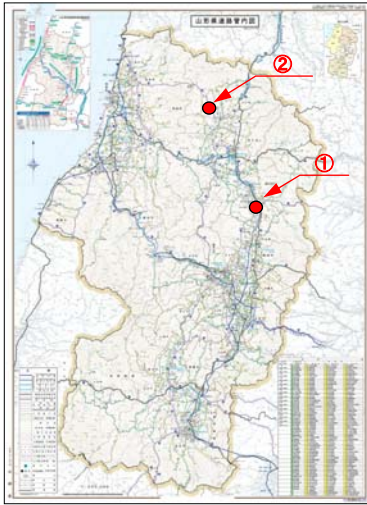


## 方針2. 暮らしと地域を支えるみちづくり 事例その1

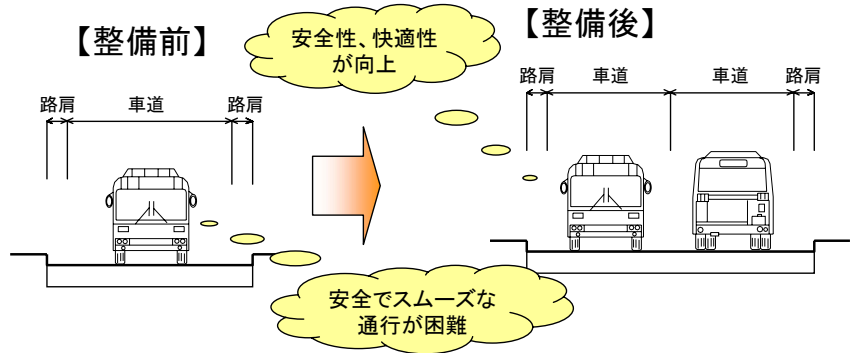
### 施策4. 生活幹線道路ネットワークの整備推進

【事業の概要】 バス路線での大型車すれ違い不可能箇所解消

H20:50箇所 → H21:48箇所 (2箇所解消)



|   | 路線名         | 実施箇所    |
|---|-------------|---------|
| ① | (一)上五十沢横内線  | 尾花沢市五十沢 |
| ② | (一)砂子沢小又釜淵線 | 真室川町大沢  |



#### 【事業の効果】

- ・狭隘区間での安全性の向上が図られた。
- ・大型車同士のすれ違いがスムーズになることで、安全性・快適性が向上した。

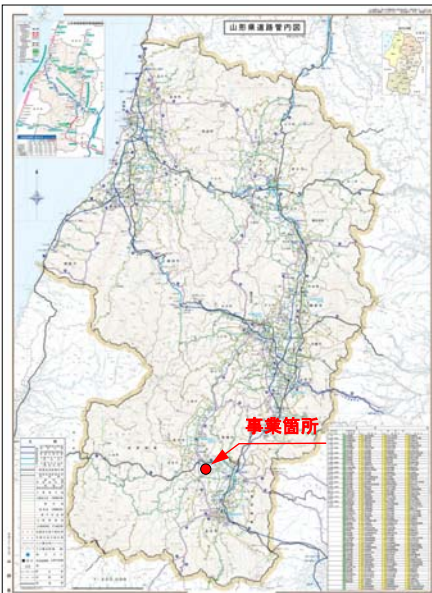
13

## 方針3. 人と環境を大切にするみちづくり 事例その1

### 施策5. 中心市街地や都市の拠点機能を高める都市基盤の推進

#### 【事業の概要】

- ・路線名:  
一般国道287号(長井南バイパス)
- ・内容:渋滞対策
- ・実施箇所:東置賜郡川西町西大塚  
～長井市今泉



#### 【事業の効果】

- ・バイパス整備により、渋滞ポイント(今泉交差点)の渋滞が緩和
- ・隣接の置賜総合病院へのアクセスの向上が図られる。

14

# 方針3. 人と環境を大切にするみちづくり 事例その2

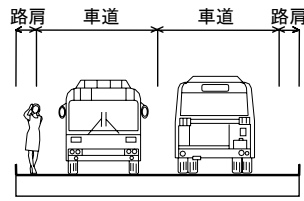
## 施策6. 人に優しい道路空間の整備推進

### 【事業の概要】

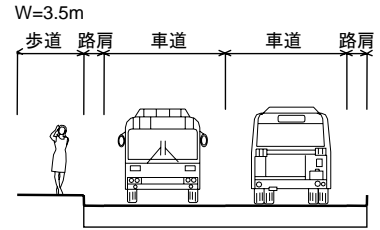
- ・路線名: (一) 綱木小野川館山線
- ・内容: 歩道の設置
- ・実施箇所: 米沢市小野川町



### 【整備前】



### 【整備後】



### 【事業の効果】

- ・歩道の設置による安全性の向上
- ・道路と分離することで圧迫感が減少

自動車と自転車が混在して危険な状況

### 【ヒアリング】

- ・歩道がなく、自転車通学が危険で、自転車通学の生徒も減少した。整備後は安全性が格段に向上した。

# 方針4. 安全と安心を確保するみちづくり 事例その1

## 施策7. 緊急輸送道路の強化推進

緊急輸送道路【山形県】

国道47号は緊急輸送路であるにもかかわらず、全面通行止めが過去5年間で11回発生

### 【事業の効果】

- ・地域間交流の促進、通行規制区間の解消及び災害時における代替路線の確保が期待される

### 新庄古口道路

- 特殊通行規制区間、一般通行規制区間及び隘路区間の解消
- 災害時の緊急輸送路の確保
- 高速交通体系の形成による広域交流の促進

戸沢村古口より戸沢村津谷方向を望む

延長10,600m  
幅員22.0m(暫定幅員12.0m)

戸沢村大字口、戸沢村大字口、新庄市大字本合湧、新庄市、新庄南バイパス、新庄中核工業団地、大蔵村、戸沢村、戸沢村大字口、戸沢村

特殊通行規制区間(河川氾濫が予想される場合)、一般通行規制区間(連続雨量150mm)

### 高屋道路

延長3,400m

戸沢村大字口、戸沢村大字口、戸沢村

一般通行規制区間(連続雨量150mm)



# 方針5. 次の世代に継承できるみちづくり 事例

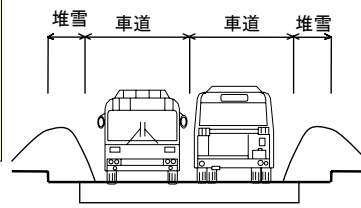
## 施策10. 県民協働と、効率的な道路維持管理の推進

### 【事業の概要】

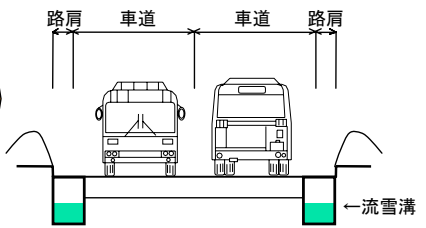
- ・路線名:(主)尾花沢関山線
- ・内容:流雪溝の設置
- ・実施箇所:尾花沢市大字延沢



### 【整備前】



### 【整備後】



### 【事業の効果】

- ・冬期道路幅員の確保
- ・協働除雪の実現
- ・除雪作業の低減



### 【ヒアリング】

- ・依然水路が除雪で詰り浸水したり、道幅が狭かった
- ・整備後は、車道広く安全になるとともに、除雪で側溝に落ちる等の危険もなくなった